

令和7年9月8日発行

〒350-0451

毛呂山町毛呂本郷7-4

TEL 295-0622

FAX 295-8844

文責 毛呂山町教育センター統括指導員 田島章弘

# 教育センターだより

毛呂山町教育センターは、今日抱える様々な教育課題や、学校及び家庭生活等の問題解決の一助として相談活動を展開しています。また、保護者・地域の要望に応えるべく教職員の資質向上を図るため、研究研修機関としての役割も担っています。

ひとりで悩まず、教育センターに相談してみませんか。



毛呂山町マスコットキャラクター  
もろまくん

学校に行きたくない・学校に行けない  
クラスになじめない  
いじめや友人関係の悩み  
将来のこと（進路や学習についての不安）  
非行や反抗、暴力などの問題行動  
発達の遅れや障害などの特別支援教育に  
すること、しつけが身につかない など

相談内容について秘密を厳守します。

学校のこと、家庭内のこと、就学前の幼児に関することなど、教育に関する悩みや心配ごとならば、どのようなことでも結構です。

専任の相談員が対応し、関係者などにも配慮して、問題解決に向けて取り組んでまいります。  
電話での相談、来所して直接の相談もできます。どうぞ、安心してご相談ください。

対象者：町内在住の子どもと保護者及び教育関係者など

相談時間：月曜日、木曜日、金曜日（祝日・年末年始を除く）

午前10:00～午後4:30

相談室直通 295-2525



## 教育支援センターのご案内

毛呂山町教育センター内に教育支援センターがあります。心に不安や悩みを持ち、不登校になったりその傾向がある児童生徒が対象です。

開設日：月曜日～金曜日（学校の学期に準じます）

時 間：午前9:30～午後2:30

電 話：295-0622（毛呂山町教育センター）

※通所希望の場合は、教育センターまで連絡・相談をお願いします。

※小学校4校にも校内教育支援センターを設置しています。

# 教職員研修

教育センターでは、毛呂山町内の教職員を対象とした研修を実施しています。夏季休業中には、「特別活動研修」「郷土理解研修」「初任者研修」「人権教育研修」「生徒指導・教育相談中級研修会」を実施しました。



1 郷土理解研修は、初めて本町に勤務した教職員を対象に毎年実施しています。町の歴史民俗資料館において、平良副館長より「毛呂山町の歴史と文化」について講義を受けた後、資料館の展示物についての説明を受けました。その後、非常に暑い日でしたが実際に鎌倉街道を歩き、その歴史的価値などについて学びました。

2 特別活動研修では、小川町立竹沢小学校長赤松武先生（元毛呂中教頭）に、「特別活動の授業づくり」についてご講義をいただきました。特に、実践につながる話し合い活動の大切さや話し合いの進め方などについて、具体的な映像をもとにご指導いただきました。その中で、話し合いの準備が、大変ですが一番重要であるとのお話が印象に残っています。



3 初任者研修は、「郷土理解研修」の午後、町教育センターで実施しました。担当指導主事・学校教育指導員が講師となり、この4月に本町で新たに先生となった4名の教員に対し、教員としての心構えや授業の進め方、指導員が1学期に授業を参観して気がついた点などについて具体的に指導し、2学期からの授業に生かしていく様子が見受けられます。



4 生徒指導・教育相談中級研修は、坂戸市・鶴ヶ島市・本町・越生町が合同で実施しています。3日間の研修ですが、2日目は町教育センターで行い、午前中の講師は、川角小武川先生に務めていただき、事例研究や面接に関する指導をしていただきました。